

富岡町除染検証委員会
報 告 書

令和元年 6 月 26 日

富岡町除染検証委員会

目 次

あいさつ.....	1
1. 除染等に関する現状と評価.....	2
1) 解除済区域について.....	3
①現在の空間線量率.....	3
②フォローアップ除染.....	7
③里山再生モデル地区の除染.....	9
2) 富岡町特定復興再生拠点区域(帰還困難区域内)について.....	11
①現在の空間線量率.....	12
②除染実施状況.....	14
③避難指示先行解除範囲(案)における現状.....	17
2. 総評.....	19
<参考1>委員会名簿.....	20
<参考2>これまでの検討経緯.....	22

【あいさつ】

東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所事故から8年が経過しましたが、今なお、住み慣れた故郷を離れ、県内外で避難生活を余儀なくされている町民の皆様にご心からお見舞い申し上げます。平成29年4月に帰還困難区域を除く地域が避難指示が解除され、社会インフラの整備をはじめ、関係者各位のご努力により、少しずつ住民の帰還が始まっております。今後も住民の方が安心して戻られるためにも環境の回復や整備は必須であると考えています。

避難指示が解除された区域は、国による本格除染は終了し、定期的なモニタリング調査や町の独自調査でも、空間線量率の低減は十分に確認されていますが、場所によっては、戻られた住民が不安を感じる場所も考えられます。引き続き、今後も住民に寄り添いながら、効果的な除染や理解活動を進めていく必要があると考えています。

また、特定復興再生拠点区域については、現在除染等が進められていますが、避難指示が解除された区域の経験を活かしながら、効率的、効果的な除染を実施し、放射線量の低減化を図っていく必要があります。

本委員会は、平成27年9月以来、これまでに16回の委員会を開催し、町内の除染効果等についての検証を行ってまいりました。

本報告書は、避難指示が解除された区域内で実施した除染の総合的な評価と特定復興再生拠点区域内でこれまで実施した除染についての検証、とりわけ令和2年3月に予定されているJR常磐線の開通を見据えて、先行解除が予定されている夜ノ森駅周辺の除染状況を現時点で検証した結果を取りまとめたものです。

今後も、これまでの取り組みを踏まえて、放射線量の低減対策や追加被ばく線量の推移についても、引き続き検証してまいりたいと考えています。

富岡町除染検証委員会 委員長 河津 賢澄

1. 除染等に関する現状と評価

本委員会では、富岡町内で実施されている除染等について、平成 28 年 10 月に報告書をまとめ、その後も現地視察、除染検証委員会において現状を分析・検証してきた。この度、帰還困難区域の一部が令和元年度の年度末に先行解除の予定であることを踏まえ、除染についての総合的な評価を行った。

その結果について、解除済区域と富岡町特定復興再生拠点区域(帰還困難区域内)の別に以下のとおりまとめた。

1) 解除済区域について

① 現在の空間線量率

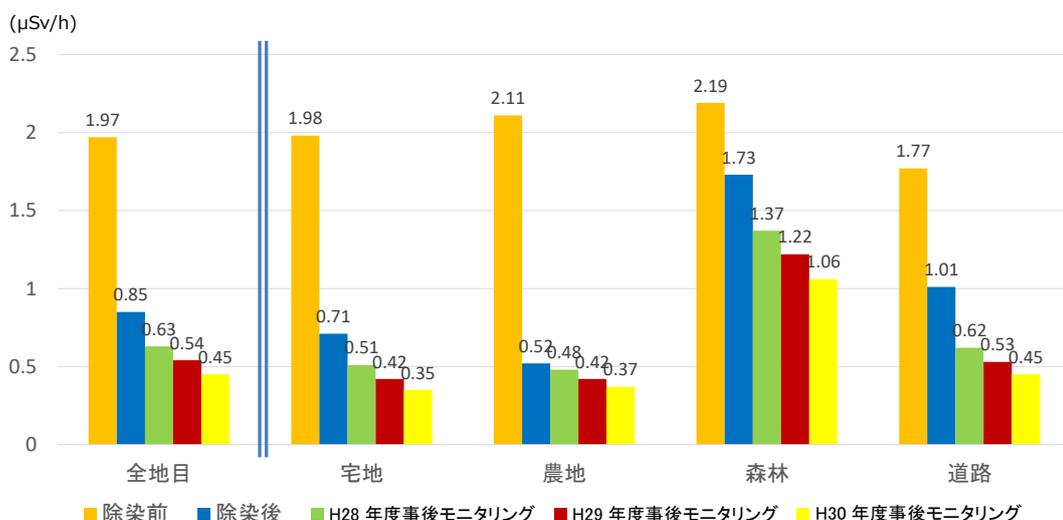
【現状】

環境省が実施した富岡町の解除済区域の本格除染は、危険家屋や未同意画地などを除き、平成 29 年 1 月末日で終了し、平成 29 年 4 月 1 日に当該区域の避難指示が解除された。

また、平成 28 年度、平成 29 年度、平成 30 年度に、環境省が除染を終了した箇所の事後モニタリング調査を実施し、除染終了後の町内の空間線量率の状況について確認している。

平成 30 年度に実施した事後モニタリングの結果をみると、全地目での地上 1m 空間線量率が除染前 $1.97 \mu\text{Sv/h}$ から $0.45 \mu\text{Sv/h}$ となっており、約 77%の放射線量低減が確認されている。また、宅地での地上 1m 空間線量率が除染前 $1.98 \mu\text{Sv/h}$ から $0.35 \mu\text{Sv/h}$ となっており、約 82%の放射線量低減が確認されている。

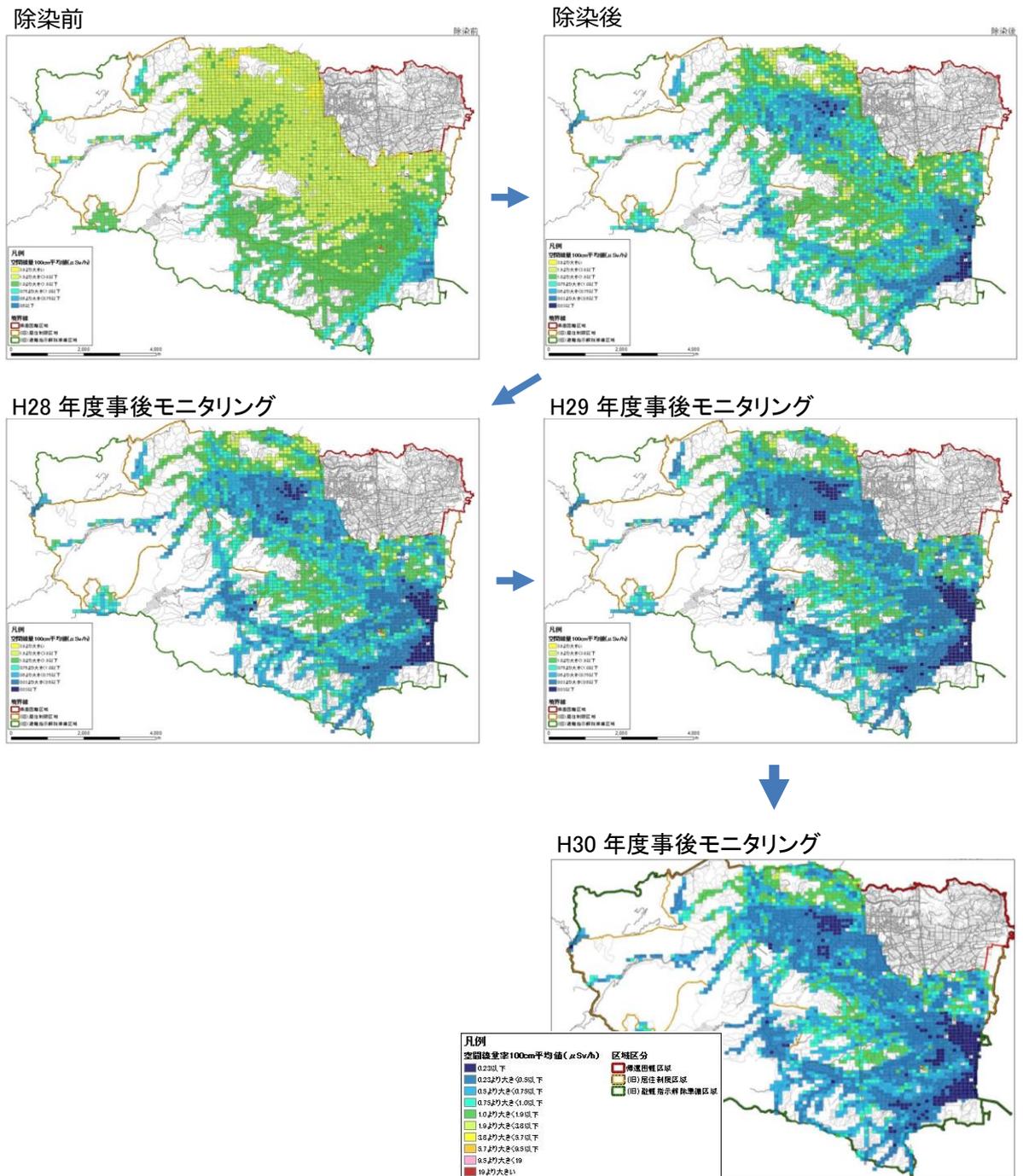
◆ 1m 空間線量率の除染前からの経過 (解除済区域全体)



※富岡町除染検証委員会(第15回) 資料2(環境省提供)から抜粋

また、富岡町内空間線量率の面的な分布をみると、除染実施によって低減した空間線量率が、その後、さらに低減していることが確認できる。

◆富岡町内における空間線量率の状況(空間線量率 1m 平均値(μ Sv/h))

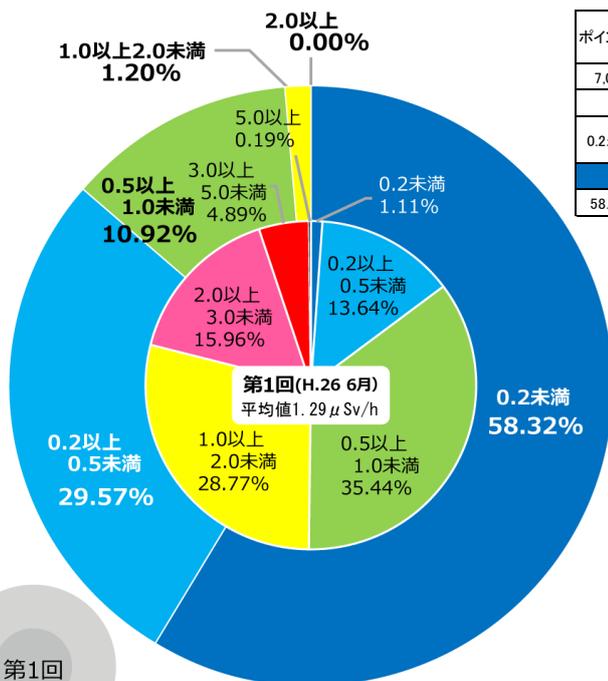
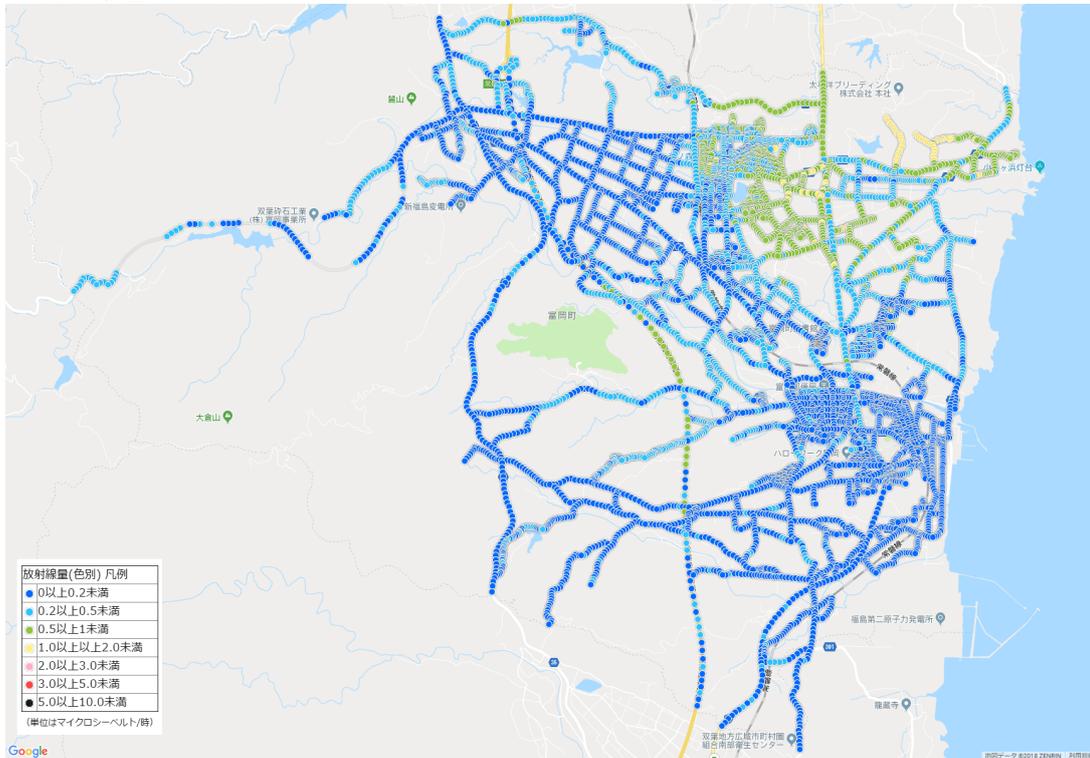


※富岡町除染検証委員会(第15回) 資料2(環境省提供)から作成

さらに町民の放射線に対する不安を軽減することを目的に、富岡町が独自に測定したデータを見ても、町内の空間線量率が低減していることが確認できる。

町内放射線量マップ(走行サーベイ)

第20回 2019年(平成31年)3月1日～3月8日



ポイント数	測定値 (μSv/h)					
	平均値	最大値	最小値			
7,017	0.25	1.87	0.03			
測定値分布割合 (%)						
0.2未満	0.2以上0.5未満	0.5以上1.0未満	1.0以上2.0未満	2.0以上3.0未満	3.0以上5.0未満	5.0以上
58.32%	29.57%	10.92%	1.20%	0.00%	0.00%	0.00%

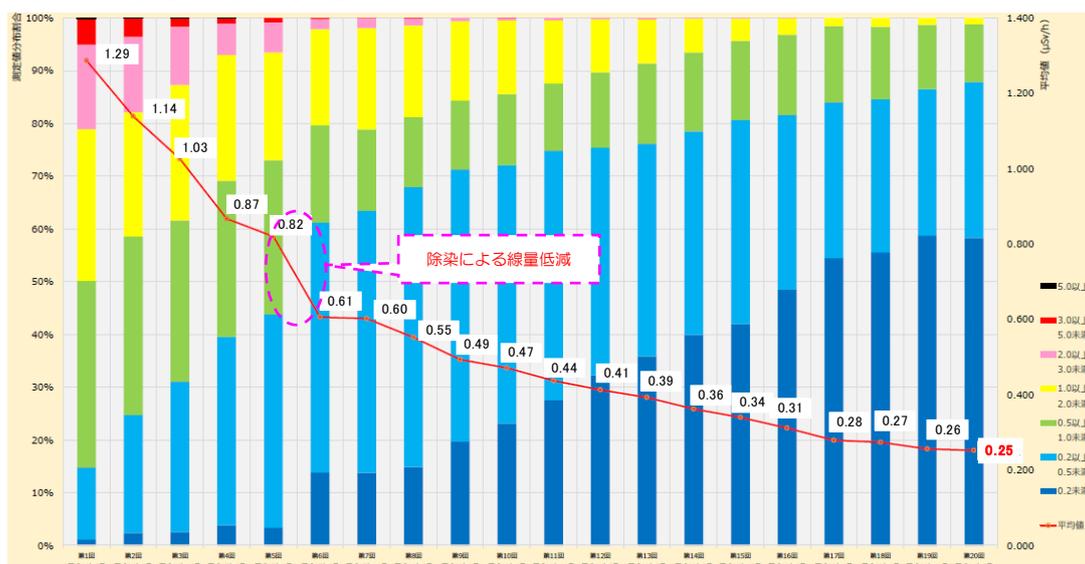
第1回(H.26 6月)
平均値 1.29 μSv/h

第1回
今回分

平均値 **0.25** μSv/h

※富岡町測定データ

町内放射線量率の推移



推移表

回数	実施期日	ポイント数	測定値 (μSv/h)			測定値分布割合 (%)						
			平均値	最大値	最小値	0.2未満	0.2以上 0.5未満	0.5以上 1.0未満	1.0以上 2.0未満	2.0以上 3.0未満	3.0以上 5.0未満	5.0以上
第1回	平成26年6月	4,230	1.29	6.57	0.09	1.11%	13.64%	35.44%	28.77%	15.96%	4.89%	0.19%
第2回	平成26年9月	4,319	1.14	5.99	0.08	2.38%	22.34%	33.85%	23.55%	14.31%	3.52%	0.05%
第3回	平成26年12月	5,394	1.03	6.33	0.07	2.56%	28.46%	30.59%	25.71%	10.99%	1.65%	0.04%
第4回	平成27年3月	4,955	0.87	5.10	0.07	3.79%	35.74%	29.61%	23.85%	5.97%	1.01%	0.02%
第5回	平成27年6月	5,153	0.82	4.71	0.06	3.32%	40.46%	29.26%	20.42%	5.74%	0.80%	0.00%
第6回	平成27年7月	5,013	0.61	3.54	0.06	13.82%	47.38%	18.49%	18.23%	1.84%	0.24%	0.00%
第7回	平成27年12月	4,839	0.60	3.46	0.06	13.78%	49.68%	15.44%	19.18%	1.88%	0.04%	0.00%
第8回	平成28年3月	4,955	0.55	3.42	0.06	14.83%	53.10%	13.30%	17.36%	1.33%	0.08%	0.00%
第9回	平成28年6月	6,314	0.49	2.97	0.05	19.65%	51.58%	13.17%	15.03%	0.57%	0.00%	0.00%
第10回	平成28年9月	6,244	0.47	3.01	0.05	23.14%	48.98%	13.44%	14.00%	0.43%	0.02%	0.00%
第11回	平成28年12月	6,138	0.44	2.75	0.03	27.50%	47.31%	12.77%	11.99%	0.42%	0.00%	0.00%
第12回	平成29年3月	5,912	0.41	2.61	0.04	32.24%	43.17%	14.28%	10.08%	0.24%	0.00%	0.00%
第13回	平成29年6月	5,943	0.39	2.57	0.04	35.82%	40.30%	15.23%	8.40%	0.25%	0.00%	0.00%
第14回	平成29年9月	6,607	0.36	2.44	0.04	39.97%	38.52%	14.98%	6.40%	0.12%	0.00%	0.00%
第15回	平成29年12月	6,579	0.34	2.43	0.04	41.98%	38.65%	15.02%	4.26%	0.09%	0.00%	0.00%
第16回	平成30年3月	6,513	0.31	2.10	0.04	48.49%	33.12%	15.25%	3.13%	0.02%	0.00%	0.00%
第17回	平成30年6月	6,608	0.28	1.78	0.03	54.48%	29.51%	14.45%	1.56%	0.00%	0.00%	0.00%
第18回	平成30年9月	6,452	0.27	1.97	0.03	55.55%	29.06%	13.73%	1.66%	0.00%	0.00%	0.00%
第19回	平成30年12月	6,729	0.26	1.61	0.03	58.75%	27.76%	12.17%	1.32%	0.00%	0.00%	0.00%
第20回	平成31年3月	7,017	0.25	1.87	0.03	58.32%	29.57%	10.92%	1.20%	0.00%	0.00%	0.00%

※富岡町測定データ

【評価】

- ・解除済区域全体において除染を実施したことにより、空間線量率の低減が確認できる。
- ・町が測定した空間線量率の推移からも、除染の効果が確認できる。
- ・除染によって低減した空間線量率が、その後、さらに低減していることが、事後モニタリングの結果から確認できる。

② フォローアップ除染

【現状】

以下の案件についてフォローアップ除染が実施されたことにより、更なる空間線量率の低減が図られている。

○町民からのお問い合わせ案件：町民から相談を受けた箇所について環境省が現地調査を行い、局所的に放射線量の高い箇所があれば、その箇所についてフォローアップ除染を実施している。

令和元年5月時点で、495件/525件について対応完了※

○事後モニタリング結果からの抽出案件：事後モニタリング結果から宅地隣接森林の影響が疑われた箇所について環境省が現地調査を行い、宅地への影響がなくなるように森林側のフォローアップ除染を実施している。

令和元年5月時点で、552件/600件について対応完了※

○その他公道等：道路管理者等と協議の上、放射線量の高い箇所についてフォローアップ除染を実施している。

平成30年11月時点で、131件/131件について対応完了※

※対応完了：施工完了もしくは現地調査の結果、施工不要となった案件。なお、現時点で対応が完了していない案件は、建物解体後に施工を実施する案件や、技術的に追加施工が難しい案件等となっており、今後、施工可能になった場合は、速やかに対応を進める予定となっている。

■フォローアップ除染の事例

○森林に隣接する宅地の事例

隣接する森林から宅地への影響があると考えられたため、森林部分の表土剥ぎ取り(5m幅、5cm厚)及び客土を実施した事例

⇒宅地と森林との境界部分の 1m 空間線量率はフォローアップ除染前の平均

1.26 μ Sv/h からフォローアップ除染後の平均 0.51 μ Sv/h に低減



5m幅、5cm厚で表土剥ぎ取り後客土

※富岡町除染検証委員会(第12回) 資料3(環境省提供)から抜粋

【評価】

- ・フォローアップ除染が実施されており空間線量率の低減が図られている。今後も空間線量率の推移を確認し、必要に応じて継続的にフォローアップ除染を実施していく必要がある。
- ・引き続き、環境省と町で情報を共有し、町民からの相談に対して丁寧に対応していくことが重要である。

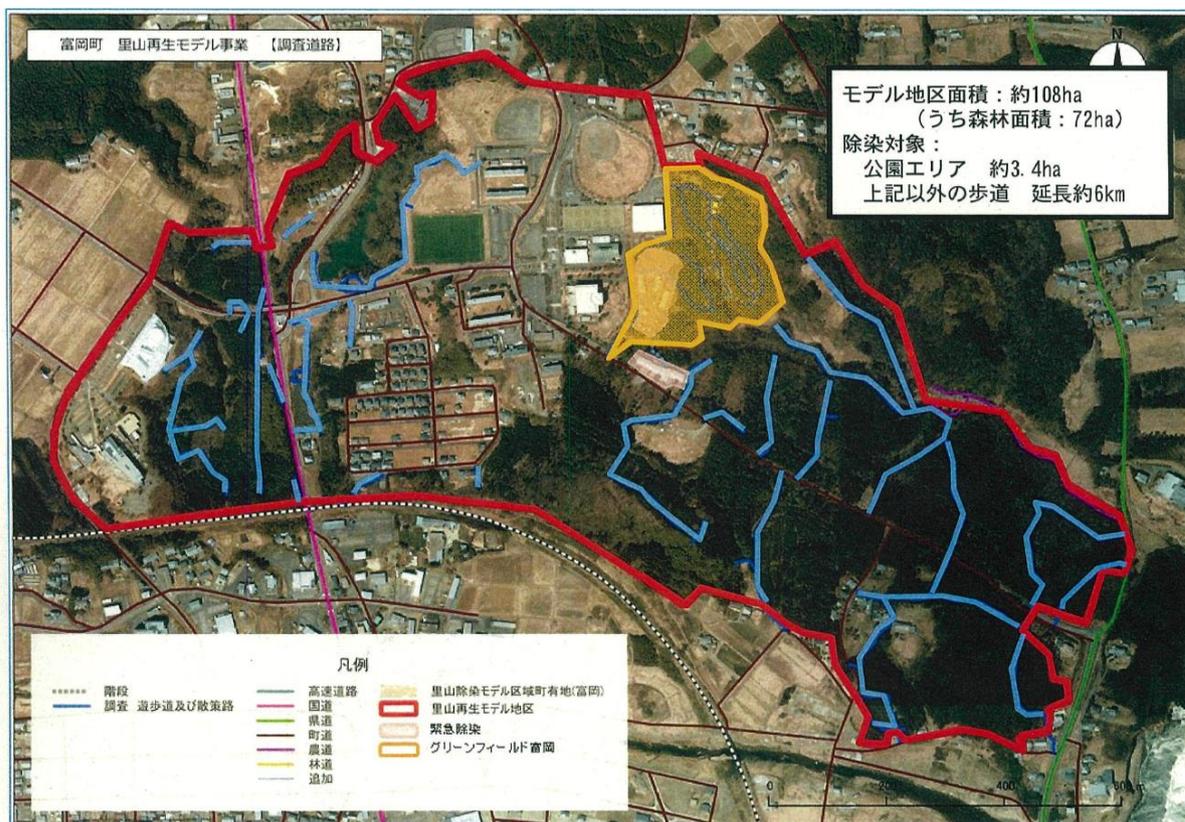
③ 里山再生モデル地区の除染

【現状】

復興庁の「里山再生モデル事業」のモデル地区に選定されたグリーンフィールドド富岡及びその周辺の除染については、平成 29 年 3 月から実施され、周辺遊歩道 22 路線を含め平成 30 年 10 月に完了している。

除染は、表土剥ぎ取り（概ね 5m 幅、5cm 厚）の工法で実施した。

■里山再生モデル地区概要



※富岡町除染検証委員会(第12回) 資料3(環境省提供)から抜粋

■里山再生モデル地区除染の実施状況



※富岡町除染検証委員会(第12回) 資料3(環境省提供)から抜粋

■里山再生モデル地区除染の結果

グリーンフィールド富岡における里山除染前後の空間線量率($\mu\text{Sv/h}$)

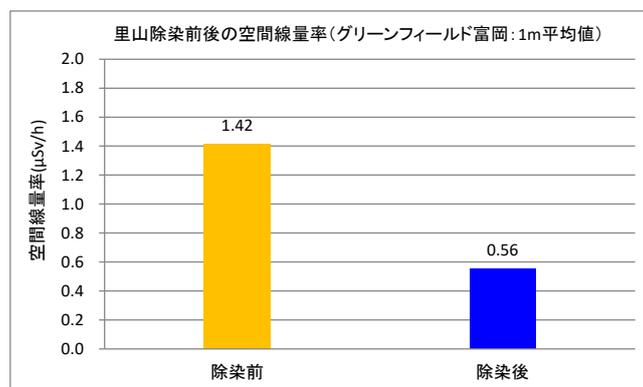
	1m			1cm		
	平均	最大	最小	平均	最大	最小
除染前	1.42	2.32	0.62	2.16	4.14	0.47
除染後	0.56	1.37	0.28	0.68	2.27	0.21

除染前：平成29年3月

除染後：平成29年9月

(n=81)

※環境省データから作成



【評価】

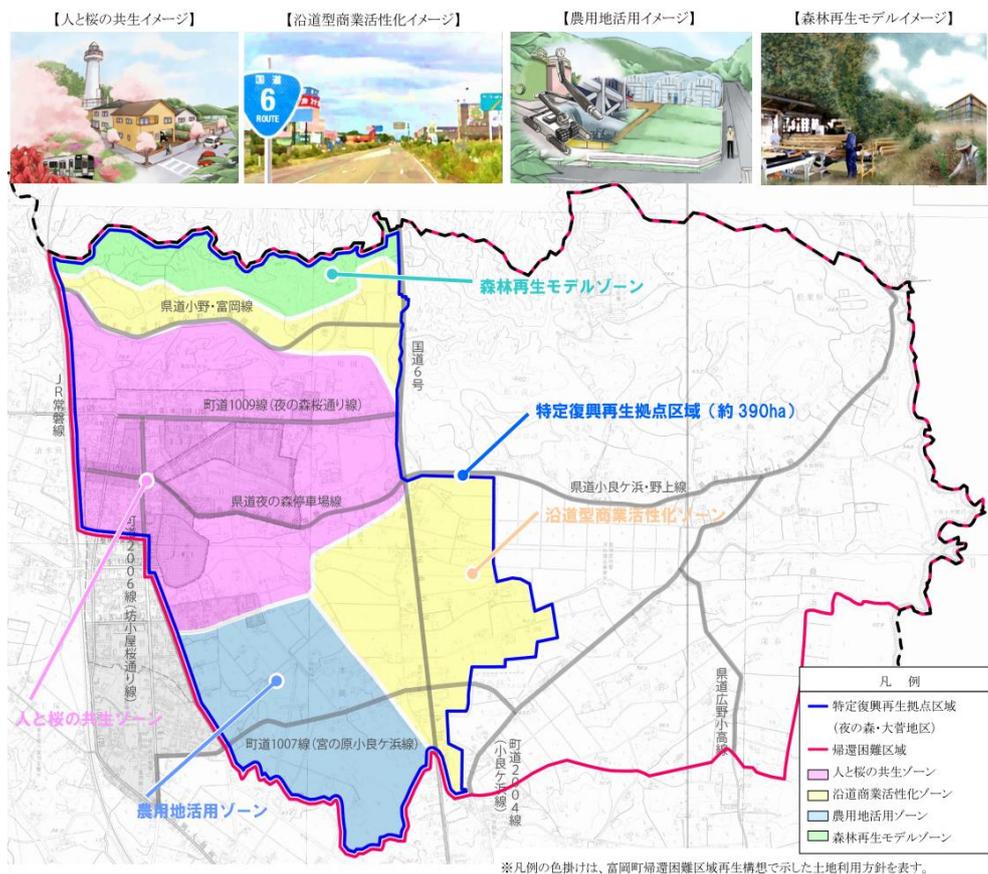
- ・里山再生モデル地区の環境省によるモデル除染は完了している。
- ・当該地区は子供や若い人の利用が多いと想定され、今回の除染による放射線量の低減も十分でないことから、今後も空間線量率の推移を確認し、更なる放射線量低減につながる対応を行う必要がある。
- ・モデル事業の成果について、しっかりと検証し、町内全体の里山再生に繋げていく必要がある。

2) 富岡町特定復興再生拠点区域(帰還困難区域内)について

富岡町が、帰還困難区域全域の再生に向けた第一歩として策定した、「富岡町特定復興再生拠点区域復興再生計画」が、平成30年3月9日に国の認定を受けた。

現在、本計画に基づき、特定復興再生拠点区域内の避難指示解除の目標を令和5年春頃とし、道路、上下水道等のインフラ復旧や除染・建物解体等を一体的に進めている。

◆富岡町特定復興再生拠点区域のエリアとそのゾーニング



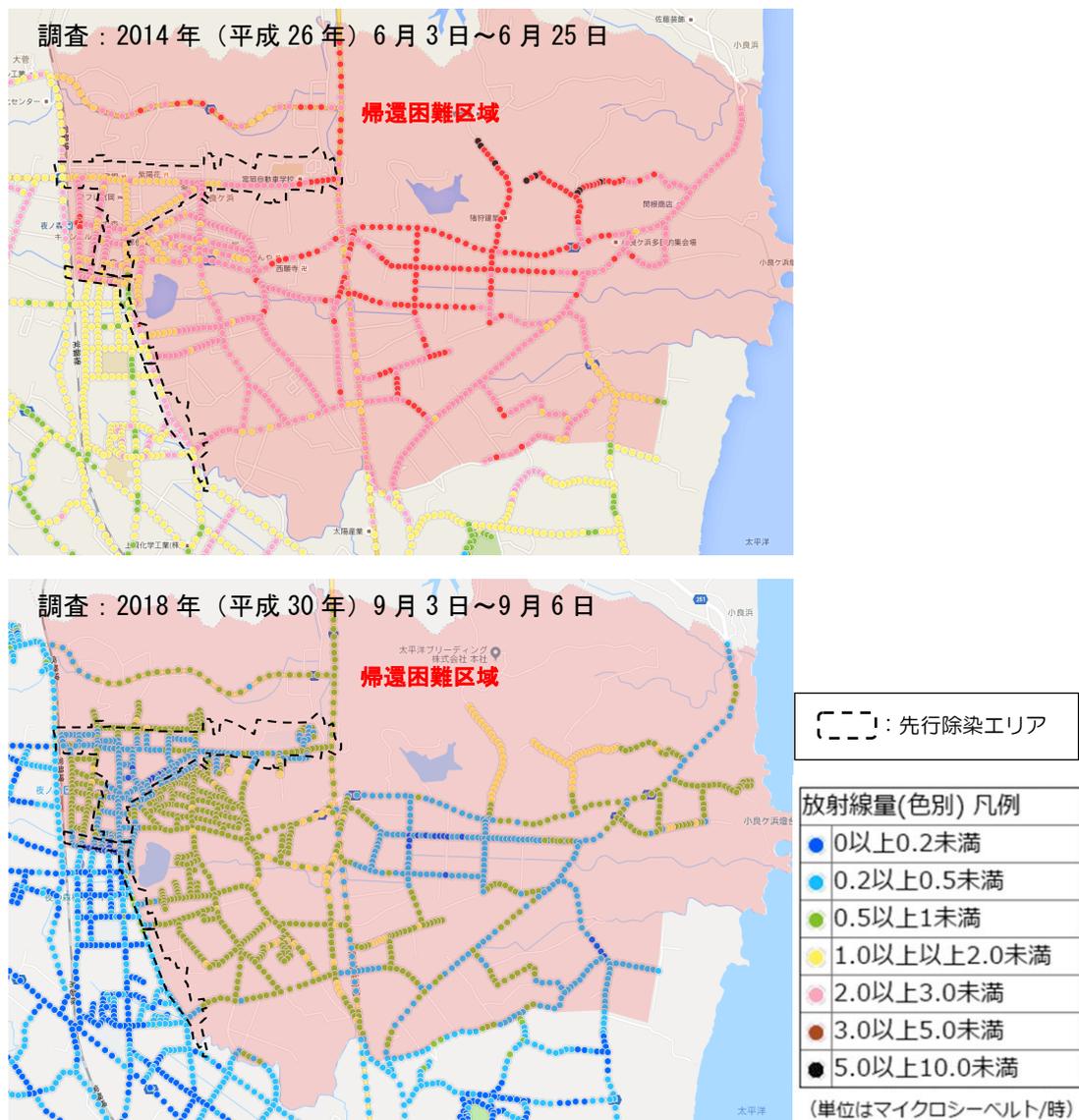
※富岡町除染検証委員会(第14回) 資料2(富岡町)から抜粋

① 現在の空間線量率

【現状】

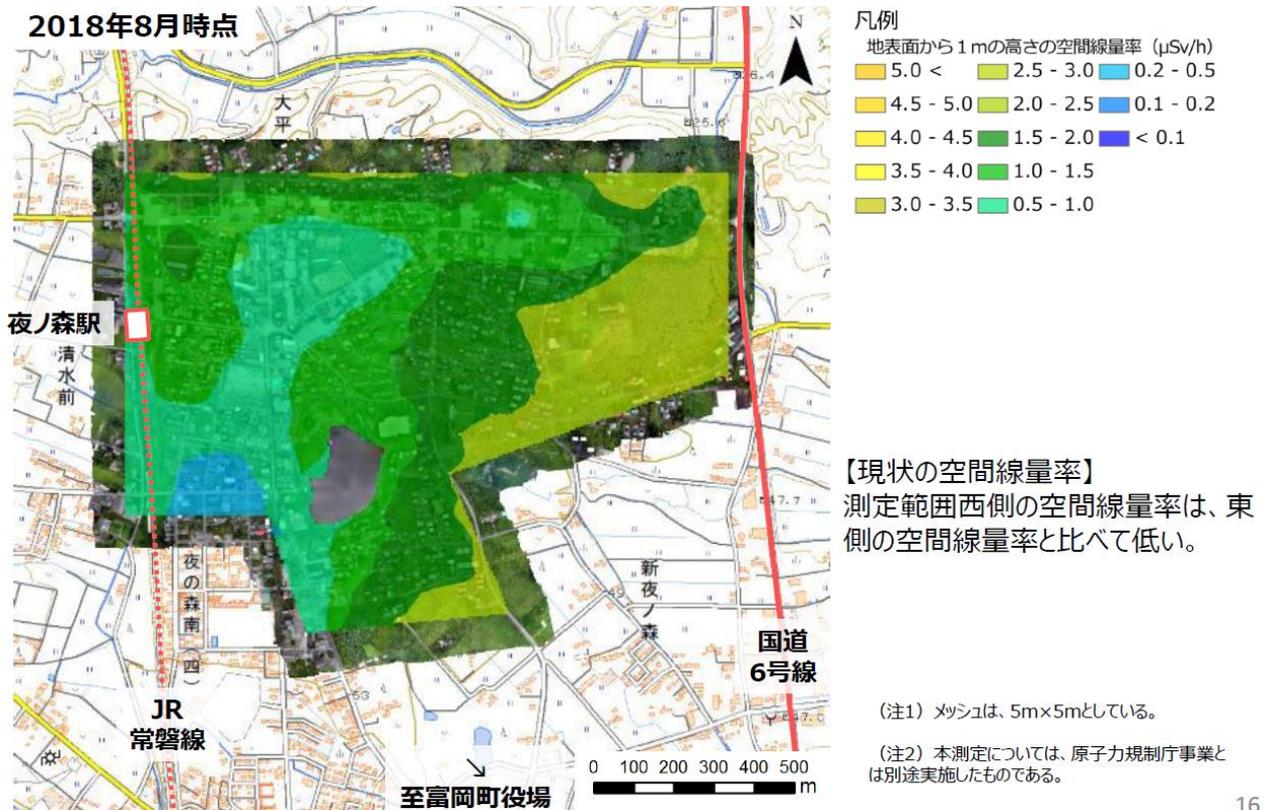
帰還困難区域内の空間線量率は、先行して除染を実施したエリアの空間線量率が低減している。また、未除染の箇所においても事故後の状況と比較すると全体的に低減がみられており、特に、仮置場周辺等では放射線量が下がっている箇所が確認されている。一方で、いまだに放射線量が高い箇所もみられる。

◆ 帰還困難区域周辺放射線量マップ（走行サーベイ）



※富岡町除染検証委員会(第14回) 資料5-1(富岡町)から作成

◆先行除染エリア周辺放射線量マップ（無人ヘリコプターによる測定結果）



16

※特定復興再生拠点区域における放射線防護対策に関する骨子案及び調査結果について(平成 30 年 11 月、内閣府原子力被災者生活支援チーム)から抜粋

【評価】

- ・ 帰還困難区域内の先行除染を行った箇所では空間線量率が低減しており、除染の効果がみられる。
- ・ 特定復興再生拠点区域内の未除染箇所でも、自然減衰によって空間線量率が下がっているところもあるため、除染前の放射線量を確認したうえで除染を進めていくことが重要である。
- ・ しかしながら、依然として放射線量が高い箇所もあることから、そのような箇所については表土剥ぎ取り後、覆土前に放射線量が下がっていることを確認するなど、丁寧に除染を行い、区域内全体の空間線量率を低減する必要がある。

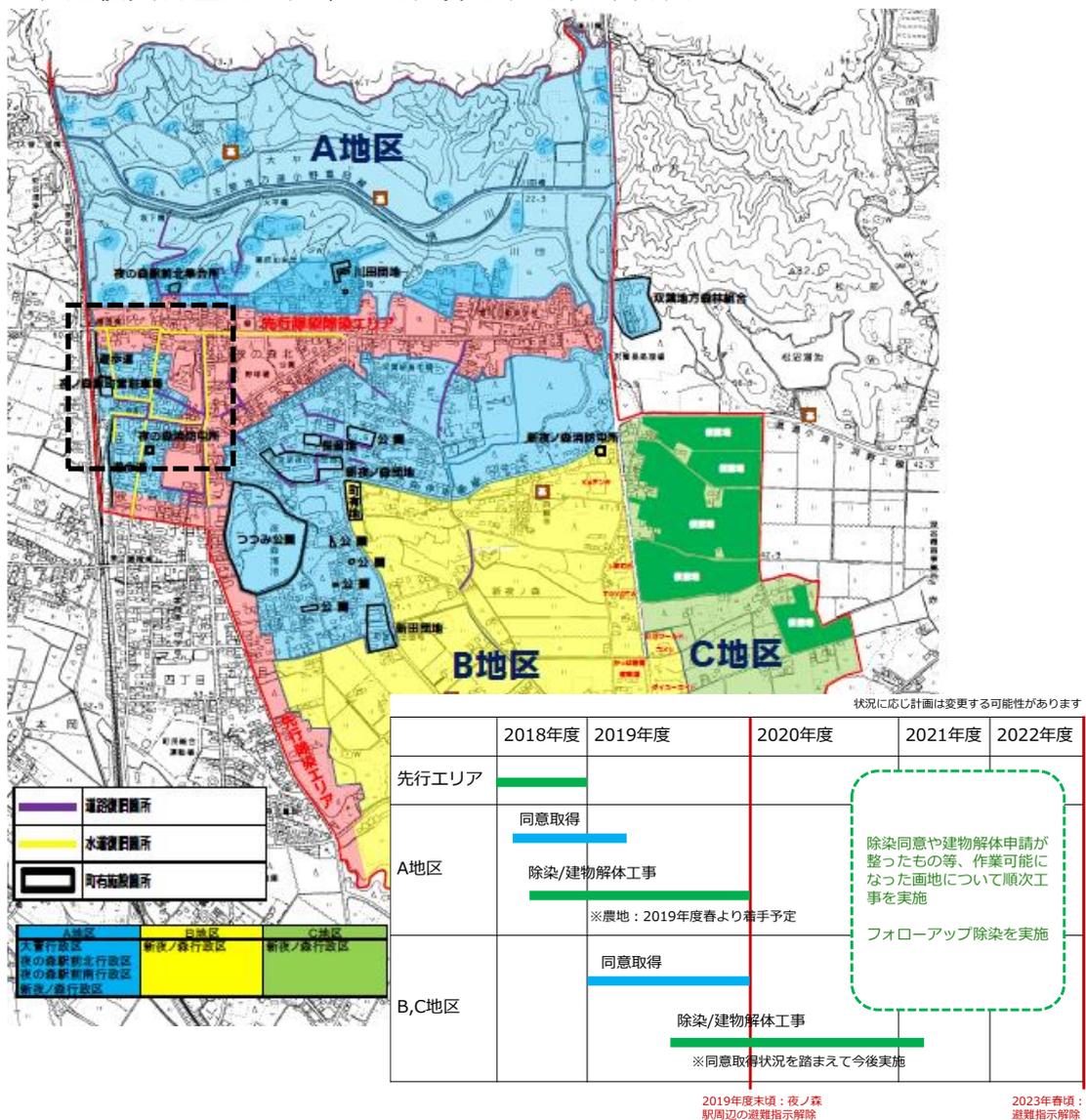
② 除染実施状況

【現状】

特定復興再生拠点区域のうち、先行除染エリアとして夜の森桜並木周辺等の除染が平成 29 年 7 月から実施され、平成 31 年 3 月に概ね完了している。

また、その他の地区においても、除染・建物解体について準備が整った箇所から着手されている。

◆特定復興再生拠点区域の地区分け及び除染計画



※富岡町除染検証委員会(第15回) 資料2(環境省提供)から作成

先行除染エリアにおける除染前後の地上 1m 空間線量率を比較すると、全地目では除染前 1.94 μ Sv/h から除染後 0.83 μ Sv/h となっており、約 57%の低減が確認されている。また、宅地では除染前 1.89 μ Sv/h から除染後 0.73 μ Sv/h となっており、約 61%の低減が確認されている。

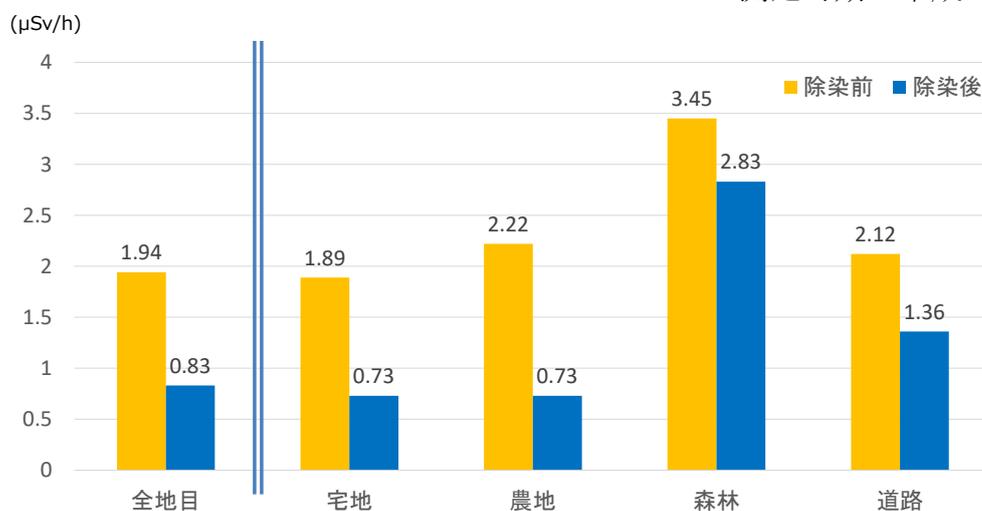
全地目の除染後 0.83 μ Sv/h という値は、解除済区域の除染後空間線量率 0.85 μ Sv/h と同程度の値であり、帰還困難区域内においても除染の効果が確認されている。

ただし、除染後においても森林は 2.83 μ Sv/h、道路は 1.36 μ Sv/h となっており、更なる空間線量率の低減が望まれる。

現在、富岡町の特定復興再生拠点区域においては、先行除染エリアのみが除染されている状況である。今後、特定復興再生拠点区域内の除染が進むことで、既に除染済みの先行除染エリアにおいても、周囲からの影響が小さくなることから、更なる放射線量低減が考えられる。今後は、その状況も確認しながら、特定復興再生拠点区域全体の放射線量低減を図る必要がある。

◆1m 空間線量率の変化(先行除染エリア)

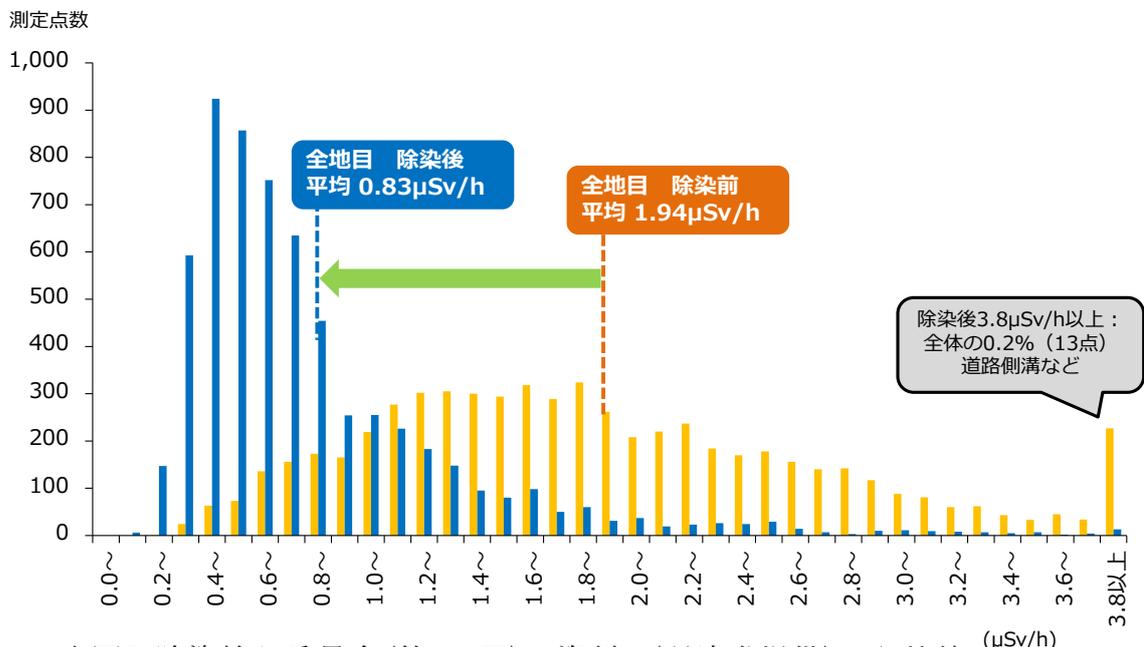
測定時期：平成 30 年 12 月



※富岡町除染検証委員会(第 15 回) 資料 2(環境省提供)から抜粋

◆空間線量率 1m 平均線量ヒストグラム(全地目)(先行除染エリア)

測定時期：平成 30 年 12 月



※富岡町除染検証委員会(第15回) 資料2(環境省提供)から抜粋

【評価】

- ・帰還困難区域である特定復興再生拠点区域においても、除染を実施した箇所では空間線量率の低減が確認されている。
- ・除染後の空間線量率が高い箇所についてのフォローアップ除染を実施し、更なる空間線量率の低減を図る必要がある。
- ・避難指示が解除されるまでに、フォローアップ除染も含めて除染を完了し、空間線量率の低減を図る必要がある。

③ 避難指示先行解除範囲(案)における現状

【現状】

令和5年春頃を目標に避難指示解除を目指している特定復興再生拠点区域のうち、JR夜ノ森駅周辺のエリアについては令和元年度末に避難指示の先行解除を予定している。

◆特定復興再生拠点区域内における先行解除の範囲(案)



- 先行解除の範囲 ※駅までのアクセス道路のみ
- 特定復興再生拠点と避難指示解除済区域の境界
- 物理的措置(バリケード) ※状況に応じる
- × ゲート(移設・新設)

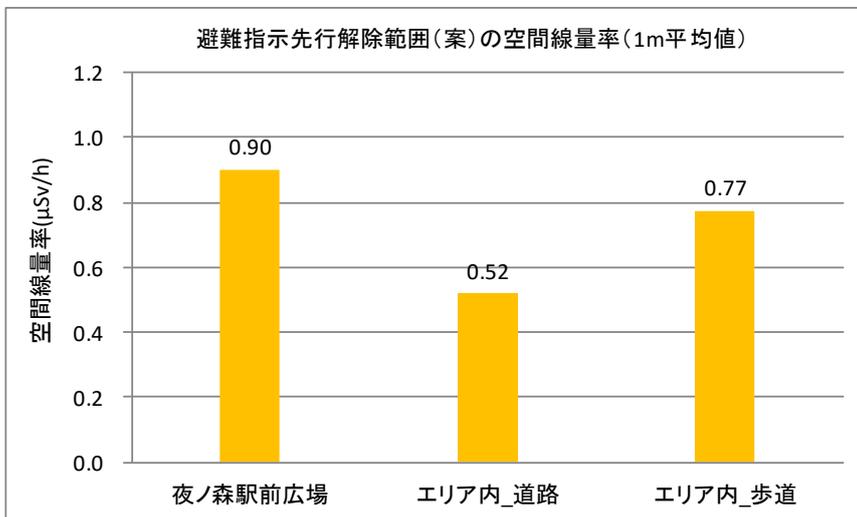
※富岡町資料より

※令和元年6月7日時点

現在、除染実施中である避難指示先行解除範囲（案）の 1m 空間線量率については、駅前広場で平均 0.90 μ Sv/h、エリア内の道路で平均 0.52 μ Sv/h、エリア内の歩道で平均 0.77 μ Sv/h となっている。

◆避難指示先行解除範囲(案)の空間線量率(μ Sv/h)

	1m			1cm			
	平均	最大	最小	平均	最大	最小	
夜ノ森駅前広場	0.90	1.12	0.63	0.94	1.31	0.55	n=9
エリア内_道路	0.52	0.90	0.32	0.58	1.65	0.23	n=36
エリア内_歩道	0.77	1.50	0.42	1.01	3.69	0.41	n=43



- ※富岡町データから作成
- ※測定日：令和元年 5 月 28 日（火）
- ※除染実施中

【評価】

- ・避難指示先行解除予定の範囲については、一部、除染が完了した部分もあり、解除に向けて準備は整いつつあるが、除染・建物解体を実施中の箇所もあることから、今後も空間線量率の推移について注視する必要がある。
- ・JR 夜ノ森駅構内についても、避難指示先行解除後は人が歩く区域となるため、この区域内の空間線量率についても注視する必要がある。

2. 総評

町内の解除済区域及び特定復興再生拠点区域で行われている除染の現状を評価した結果は、以下のとおりである。

まず、解除済区域においては、除染を実施したことで低減した空間線量率が、その後さらに低減していることが、事後モニタリングの結果から確認されている。

また、町民からの相談等に基づいたフォローアップ除染についても実施されており、空間線量率の低減が図られている。引き続き、国や町には、除染に関しての問い合わせや不安等に真摯に向き合い、町民の立場に立って丁寧に対応することが求められる。

里山再生モデル地区についても除染が完了しているが、当該地区は子供や若い人の利用が多く見込まれることから、更なる放射線量低減につながる里山再生事業を展開していくとともに、事業の成果についてしっかり検証し、町内全体の里山再生に繋げていく必要がある。

特定復興再生拠点区域の除染については、準備が整った箇所から着手されており、除染を実施した箇所においては空間線量率の低減が確認されている。なお、避難指示先行解除予定の範囲については、一部、除染が完了した部分もあり、解除に向けて準備は整いつつある。一方で、除染・建物解体を実施中の箇所もあることから、当委員会としては今後も空間線量率の推移について注視し、その結果を評価していく。

JR 夜ノ森駅構内についても、避難指示先行解除後は人が歩く区域となるため、この区域内の空間線量率についても注視する必要がある。

また、除染後の空間線量率が高い箇所についてのフォローアップ除染を実施し、更なる空間線量率の低減を図る必要がある。今後は帰還困難区域内の線量マップを作成し、帰還困難区域も含めた町全体の空間線量率を確認していくことが求められる。特に令和元年度末に特定復興再生拠点区域の一部を避難指示先行解除する範囲については、より徹底した除染を進めるとともに、当委員会でも空間線量率の推移を注視していき、局所的に放射線量が高い箇所については、迅速に対応するよう助言していく。

富岡町特定復興再生拠点区域の避難指示解除については、令和 5 年の春頃を目標として定めている。その目標を達成できるよう国と町が協力し、フォローアップ除染も含めて解除されるまでに除染を完了することが望ましい。

<参考1>委員会名簿

除染検証委員会の構成メンバーを表1、表2に示す。

表1 富岡町除染検証委員会 検証委員 (敬称略、役職は平成31年4月時点)

役 職	職 務	氏 名
福島大学共生システム理工学類 特任教授 福島県環境審議会委員 中間貯蔵施設環境安全委員会委員長	委員長	かわつ けんちょう 河津 賢 澄
元国立研究開発法人 日本原子力研究開発機構 福島研究開発部門 福島研究開発拠点 福島環境安全センター 嘱託 ※福島県除染アドバイザー	副委員長	いしだ じゅんいちろう 石田 順 一郎
東京大学 環境安全本部 教授 ※福島県除染アドバイザー	委員	いimoto たけし 飯本 武志
一般財団法人電力中央研究所 名誉研究アドバイザー ※福島県除染アドバイザー	委員	いのうえ ただし 井上 正
元国立研究開発法人科学技術振興機構 革新的研究開発推進プログラム プログラム・マネージャー ※福島県除染アドバイザー	委員	ふじた れいこ 藤田 玲子

表2 富岡町除染検証委員会 オブザーバー (敬称略、平成31年3月時点)

所 属 ・ 役 職		開 催	氏 名
復興庁	福島復興局 次長	第1回～第7回	この 紺野 たかし 貴史
		第8回～第11回	しらい 白井 もとはる 基晴
	福島復興局次長 原子力災害現地対策本部 総括班長・広報班長	第12回～第15回	おおはし 大橋 りょうすけ 良輔
環境省	福島環境再生事務所 除染対策第一課長	第1回～第7回	かとう 加藤 せい 聖
	福島地方環境事務所 除染対策第一課長	第8回～第11回	すだ 須田 えりこ 恵理子
		第12回～第13回	
	福島地方環境事務所 環境再生課長	第14回～第15回	
	福島環境再生事務所 県中・県南支所長	第1回～第5回	せ た 瀬田 ぶんじ 文治
		第6回～第11回	なかにし 中西 あきひろ 昭弘
第12回～第15回		あいざわ 相澤 あきゆき 顕之	
福島県	生活環境部 除染対策課長	第1回～第11回	わたなべ 渡辺 よしお 良夫
		第12回～第15回	すずき 鈴木 あきら 晶
富岡町	企画課長	第1回～第13回	はやし 林 のりお 紀夫
		第14回～第15回	はらだ 原田 のりひと 徳仁
	健康福祉課長	第1回～第11回	いがり 猪狩 たかし 隆
		第12回～第15回	うえずぎ 植杉 あきひろ 昭弘
	産業振興課長	第1回～第11回	かんの 菅野 としゆき 利行
		第12回～第15回	いがり 猪狩 ちから 力
事務局・富岡町	復興推進課長	第1回～第11回	ふかや 深谷 たかとし 高俊
		第12回～第15回	くろさわ 黒澤 しんや 真也
	復興推進課 課長補佐	第1回～第5回	すぎもと 杉本 りょう 良
		第6回～第15回	さかもと 坂本 たかひろ 隆広
	復興推進課 主任	第1回～第11回	さんべい 三瓶 かずや 一也
	復興推進課 主査	第12回～第15回	さいとう 斉藤 ひでき 秀樹

<参考 2> これまでの検討経緯

除染検証委員会におけるこれまでの検討内容を表 3 に示す。

表 3(1) 除染検証委員会におけるこれまでの検討内容(1)

日時・場所	主な議事内容
第 1 回富岡町除染検証委員会 平成 27 年 9 月 1 日(水) 13 : 30～15 : 30 富岡町役場 桑野分室 2 階会議室	<ul style="list-style-type: none"> ● 委員長・副委員長選出 ● 委員紹介 ● 富岡町の概要報告 ● 富岡町の除染現況報告 ● 富岡町除染検証委員会の進め方の確認
第 2 回富岡町除染検証委員会 平成 27 年 10 月 13 日(火) 14 : 50～16 : 50 富岡町保健センター 会議室 ※13 : 00 から現地視察を実施	<p>【検証委員会に先立ち現地視察を実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 富岡町内復興拠点の計画地 ・ 帰還困難区域と居住制限区域の区域界 ・ ガンマ線可視化カメラの撮影状況 ・ 仮置場、減容化施設等 <ul style="list-style-type: none"> ● 前回検討事項の確認(第 1 回議事要旨)について ● 富岡町再生・発展の先駆けアクションプランについて ● 富岡町における除染の効果について ● ガンマ線可視化カメラの撮影結果について(中間報告) ● 本委員会にご検討いただきたい事項について ● 次回日程について
各委員への個別ヒアリング	<ul style="list-style-type: none"> ● 河津委員長：平成 27 年 11 月 9 日（事前ヒアリング） ● 石田副委員長：平成 27 年 11 月 18 日 ● 井上委員・藤田委員：平成 27 年 11 月 20 日 ● 飯本委員：平成 27 年 11 月 25 日 ● 河津委員長：平成 27 年 11 月 30 日
第 3 回富岡町除染検証委員会 平成 27 年 12 月 22 日(火) 10 : 00～12 : 00 富岡町役場 郡山事務所 第 2 会議室(別棟)	<ul style="list-style-type: none"> ● 前回検討事項の確認(第 2 回議事要旨)について ● 中間報告書について ● 委員会からの提言 ● 検証委員会(第 4 回以降)の検討事項について ● 空間線量率調査結果(中間報告)について ● 次回日程について

表 3(2) 除染検証委員会におけるこれまでの検討内容(2)

日時・場所	主な議事内容
<p>第 4 回富岡町除染検証委員会 平成 28 年 2 月 22 日(月) 14 : 00～15 : 30 富岡町役場 桑野分室 2 階会議室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 前回検討事項の確認(第 3 回議事要旨)について ● 宅地除染の結果から現時点の除染効果を検証する <ul style="list-style-type: none"> ・線量調査結果に基づく個別事例案について ● フォローアップ除染の内容について ● 森林除染について ● 検証委員会(第 5 回以降)の検討事項について
<p>第 5 回富岡町除染検証委員会 平成 28 年 3 月 29 日(火) 13 : 00～14 : 30 富岡町役場 郡山事務所 2 階会議室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 前回検討事項の確認(第 4 回議事要旨)について ● 森林除染について ● 町が実施している土壌調査等について <ul style="list-style-type: none"> ・農地の土壌調査 ・公共施設等の土壌調査 ・その他 ● 線量マップについて <ul style="list-style-type: none"> ・除染前後の線量マップ ・町が独自で調査した宅地等の線量調査結果と線量マップ ● 検証委員会(第 6 回以降)の検討事項について
<p>第 6 回富岡町除染検証委員会 平成 28 年 5 月 9 日(月) 15 : 30～16 : 30 富岡町役場 郡山事務所 2 階会議室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 前回検討事項の確認(第 5 回議事要旨)について ● 富岡町除染検証委員会 中間報告書(第 2 回)について ● 平成 27 年度 除染の結果・効果を報告 ● 町が実施している線量等調査について <ul style="list-style-type: none"> ・宅地等の線量調査結果と線量マップ ・農地の土壌調査 ・公共施設等の土壌調査 ・個人線量計(D シャトル) ● 検証委員会(第 7 回以降)の検討事項について

表 3(3) 除染検証委員会におけるこれまでの検討内容(3)

日時・場所	主な議事内容
<p>第 7 回富岡町除染検証委員会 平成 28 年 7 月 11 日(月) 14 : 30～16 : 30 富岡町保健センター 2 階会議室</p> <p>※14 : 30 から現地視察を実施</p>	<p>【検証委員会に先立ち現地視察を実施】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・フォローアップ除染が終了している住居 ・町道の保護路肩部の除染状況 ・立木の下、雨樋下、舗装部の除染作業状況 <ul style="list-style-type: none"> ● 第 6 回議事内容の確認について ● 富岡町における除染実施状況について ● 今後の検討事項について
<p>第 8 回富岡町除染検証委員会 平成 28 年 8 月 9 日(火) 13 : 30～15 : 30 富岡町役場 郡山事務所 2 階 第 1 会議室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 第 7 回議事内容の確認について ● フォローアップ除染の実施状況について ● 富岡町除染検証委員会 報告書(素案)について ● 将来の線量予測について ● 今後の検討事項について
<p>第 9 回富岡町除染検証委員会 平成 28 年 10 月 4 日(火) 10 : 00～11 : 30 富岡町役場 郡山事務所 2 階 第 1 会議室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 前回検討事項の確認(第 8 回議事要旨)について ● 報告書について ● フォローアップ除染の進捗状況・本格除染結果等について ● 検討いただきたい事項について
<p>第 10 回富岡町除染検証委員会 平成 28 年 12 月 27 日(火) 15 : 00～16 : 00 富岡町保健センター 会議室</p> <p>※12 : 30 から現地視察を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 第 9 回議事内容の確認について ● 富岡町における除染実施状況について ● 現地調査を踏まえての今後の除染について
<p>第 11 回富岡町除染検証委員会 平成 29 年 3 月 17 日(金) 10 : 00～12 : 00 富岡町役場 郡山事務所 2 階 第 1 会議室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 第 10 回議事内容の確認について ● 除染の進捗状況について ● 前回(第 10 回)現地調査した箇所について ● 放射線量予測について

表 3(4) 除染検証委員会におけるこれまでの検討内容(4)

日時・場所	主な議事内容
<p>第 12 回富岡町除染検証委員会 平成 29 年 9 月 8 日(金) 13 : 30～15 : 30 富岡町役場 郡山支所 2 階 大会議室</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 委員長・副委員長選出 ● 第 11 回議事内容の確認について ● 復興状況と町の現状について ● 除染取り組み状況について ● 平成 28 年度事後モニタリング結果について ● 町内放射線量の調査結果について
<p>第 13 回富岡町除染検証委員会 平成 29 年 11 月 21 日(火) 10 : 00～12 : 00 富岡町文化交流センター 2 階 第 3 会議室</p> <p>※前日 13 : 30 から現地視察を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 第 12 回議事内容の確認について ● 帰還困難区域全体再生構想案について ● 除染状況と現状確認について ● 除染進捗状況結果について
<p>第 14 回富岡町除染検証委員会 平成 30 年 11 月 6 日(火) 10 : 00～12 : 00 富岡町役場 富岡町保健センター 1 階 集団検診室</p> <p>※前日 13 : 30 から現地視察を実施</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 第 13 回議事内容の確認について ● 特定復興再生拠点復興再生計画について ● 除染状況と現状確認について ● 富岡町における除染の進捗状況について ● 町内放射線量の調査結果について
<p>第 15 回富岡町除染検証委員会 平成 31 年 3 月 26 日(火) 13 : 00～15 : 00 富岡町役場 本庁舎 2 階 正庁</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 第 14 回議事内容の確認について ● 富岡町における除染の進捗状況について ● ため池の放射性物質対策ならびに農地除染の問題点について ● 富岡町内歩行モニタリング測定結果について ● 富岡町内における食品分析結果の事例紹介